

科目名		組織学特論	
科目責任者		森 本 景 之	(第2解剖学 教授)
担当者		馬 場 良 子	(第2解剖学 准教授)
開講時期:	1～2年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>形態学に関する基礎知識のみならず、顕微解剖学に関する最先端の情報を習得する。超微形態学をはじめとする組織学の基本および各種顕微鏡の基礎原理を学び、発展、応用する能力の修得を目指す。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 細胞の超微形態学的な構造とその特徴を概説できる。 2) 細胞内小器官の超微形態を概説できる。 3) 細胞内小器官の形態とその機能との連関を概説できる。 4) 細胞膜の超微形態とその機能について説明できる。 5) 細胞膜を介した輸送と分子機序について説明できる。 6) 組織の超微形態学的な構造とその特徴を概説できる。 7) 各種顕微鏡観察についてその原理を説明できる。 8) 各種顕微鏡観察について特徴を説明できる。 			
● 評価方法	講義及び検討会への参加50%・論文紹介参加30%・輪読会参加20%等で総合評価する。		
● 参考文献	講義の中で必要に応じて紹介する。		

授 業 項 目 (内 容)
細胞とは
細胞膜の構造と機能
細胞内小器官の構造
細胞内小器官の機能
細胞の情報伝達
細胞周期
アポトーシス
上皮組織の構造と機能
支持組織の構造と機能
筋組織の構造と機能
神経組織の構造と機能
細胞・組織の観察手法の概要
細胞・組織の観察手法の実際
分子形態学的解析方法
新しい顕微鏡および顕微鏡法